

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	335,004	335,004	0
基本財産利息収益	335,004	335,004	0
特定資産運用益	228,005	228,000	5
特定資産利息収益	228,005	228,000	5
事業収益	3,200,000,000	3,200,000,000	0
社会貢献広報収益	2,909,091,005	2,909,090,991	14
消費税相当額受入額	290,908,995	290,909,009	△ 14
雑収益	103,034,000	103,364,250	△ 330,250
受取利息	6	6	0
雑収益	103,033,994	103,364,244	△ 330,250
経常収益計	3,303,597,009	3,303,927,254	△ 330,245
(2) 経常費用			
事業費	3,145,334,935	3,191,604,693	△ 46,269,758
役員報酬	3,456,000	2,888,000	568,000
給料手当	34,959,353	33,067,675	1,891,678
退職給付費用	2,047,130	1,737,653	309,477
福利厚生費	6,057,406	5,751,550	305,856
旅費交通費	3,329,835	540,042	2,789,793
通信運搬費	207,593	238,457	△ 30,864
減価償却費	28,901,583	32,280,979	△ 3,379,396
消耗什器備品費	38,364	384,776	△ 346,412
消耗品費	1,503,860	1,350,372	153,488
印刷製本費	1,464,283	1,999,208	△ 534,925
賃借料	133,122,206	133,194,567	△ 72,361
会議費	1,643,491	556,469	1,087,022
委託費	242,457,999	369,136,287	△ 126,678,288
支払助成金	2,685,059,254	2,607,615,058	77,444,196
支払負担金	944,169	784,147	160,022
雑費	142,409	79,453	62,956
管理費	42,814,199	33,687,234	9,126,965
役員報酬	864,000	722,000	142,000
給料手当	6,670,359	6,333,154	337,205
退職給付費用	389,930	330,982	58,948
福利厚生費	1,153,792	1,095,534	58,258
会議費	27,144	29,320	△ 2,176
旅費交通費	57	9,075	△ 9,018
通信運搬費	33,754	39,393	△ 5,639
減価償却費	590,686	829,142	△ 238,456
消耗什器備品費	7,308	0	7,308
消耗品費	271,784	242,548	29,236
印刷製本費	18,092	19,853	△ 1,761
賃借料	2,849,447	2,748,151	101,296
租税公課	24,793,460	16,317,160	8,476,300
諸謝金	3,362,040	3,356,100	5,940
委託費	628,945	605,020	23,925
雑費	1,153,401	1,009,802	143,599
経常費用計	3,188,149,134	3,225,291,927	△ 37,142,793

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	115,447,875	78,635,327	36,812,548
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	115,447,875	78,635,327	36,812,548
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	18,962	717,457	△ 698,495
経常外費用計	18,962	717,457	△ 698,495
当期経常外増減額	△ 18,962	△ 717,457	698,495
税引前当期一般正味財産増減額	115,428,913	77,917,870	37,511,043
法人税・事業税及び住民税	39,163,019	22,695,818	16,467,201
国税分	26,095,019	15,188,618	10,906,401
地方税分	13,068,000	7,507,200	5,560,800
当期一般正味財産増減額	76,265,894	55,222,052	21,043,842
一般正味財産期首残高	1,208,516,289	1,153,294,237	55,222,052
一般正味財産期末残高	1,284,782,183	1,208,516,289	76,265,894
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0
III 正味財産期末残高	1,284,982,183	1,208,716,289	76,265,894

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法に基づく定率法又は定額法（旧定率法又は旧定額法を含む）によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000	—	—	200,000
有価証券	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000
小計	50,200,000	50,000,000	50,000,000	50,200,000
特定資産				
世界富くじ積立	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
ドリーム館積立	200,000,000	50,000,000	50,000,000	200,000,000
小計	300,000,000	150,000,000	150,000,000	300,000,000
合計	350,200,000	200,000,000	200,000,000	350,200,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	200,000	(200,000)	(—)	(—)
有価証券	50,000,000	(—)	(50,000,000)	(—)
小計	50,200,000	(200,000)	(50,000,000)	(—)
特定資産				
世界富くじ積立	100,000,000	(—)	(100,000,000)	(—)
ドリーム館積立	200,000,000	(—)	(200,000,000)	(—)
小計	300,000,000	(—)	(300,000,000)	(—)
合計	350,200,000	(200,000)	(350,000,000)	(—)

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	123,036,279	57,974,942	65,061,337
構築物	291,051,853	230,136,701	60,915,152
什器備品	258,306,369	253,558,726	4,747,643
ソフトウェア	81,986,459	72,933,285	9,053,174
合計	754,380,960	614,603,654	139,777,306

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
地方債			
大阪府公募公債 第495回	50,000,000	49,825,000	△ 175,000
北海道令和2年度第21回公募公債	100,000,000	97,690,000	△ 2,310,000
合計	150,000,000	147,515,000	△ 2,485,000

令和5年度計算書類 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細（重要な固定資産の明細）
財務諸表に対する注記2に記載している。

2 引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	2,372,900	560,300	2,372,900	560,300

上記のほか、令和5年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する「貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の内容を補足する重要な事項」が存在しない。